

英語科学習指導案

日 時 平成20年12月 9日 (火) 5校時
場 所 釜石市立釜石中学校3年4組
男子23名 女子18名 計41名
指導者 教諭 桐越 綾

1 単元名

Let's Read 2 Family Rules (New Horizon English Course 3)

2 単元について

(1) 教材について

アメリカの家庭生活を知り、異文化について考える単元である。本単元は2部構成から成り、第1部ではアメリカの小さな子どもに向けた「タイムアウト」について、第2部はティーンエイジャーに向けた「外出禁止」についてとしつけにまつわる内容になっている。文法事項は3年間の既習事項の総復習となっている。3年間の学習を振り返りながら、この単元に使用されている文法事項を用い、自己表現の幅を広げるためにこの単元を設定した。

(2) 生徒について

穏やかに落ち着いた雰囲気生活している。どんな取り組みにも慎重で、手順を確認しながらすすめていく傾向にある。英語の授業においては、教科書の音読には初見では自信をもって取り組めないが、与えられた指示には一生懸命に取り組む姿勢が見られる。また、机間巡視で確認を行うと、積極的に手を挙げて発言することができる。全体的に英語に苦手意識の強い生徒が多く、英語特有の表現の広がり期待しにくい。4月に行った NRT 結果は次のようになっている。

内容	本校正答率	全国正答率	全国比
聞くこと	61.8	62.5	99
話すこと	63.4	61.5	103
読むこと	62.9	66.7	94
書くこと	52.2	53.1	98

「話すこと」の領域以外全国比を下回っている。中でも、「読むこと」「書くこと」の領域を引き上げたいと考えている。2つの領域を関連づけながら力をつけていきたいと考えている。

(3) 指導について

本時は新出の文法事項はなく、3年間の既習事項を使って表現している読み物語である。物語の内容を理解し、使われている英語表現の理解を深め、書くことで定着させたい。そのために文構造の理解を深められるように工夫し、自分の身近なことを英語で表現させることへとつなぎたい。そして、英語で文を作ることへの自信をつけさせたい。

3 単元目標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・教師や CD の英語を聞いて、うなづいたり、返答しようとしたり、メモを取ったりするなど、題材内容に関心をもつことができる。
- ・理解できないところがあっても、推測したり聞き返したりするなどして聞き続けることができる。

【表現の能力】

- ・本文を参考に、自分の身のまわりのことを表現することができる。

【理解の能力】

- ・物語の内容を正確に読み取ることができる。

【言語や文化についての知識・理解】

- ・日本とアメリカのしつけについての考え方の違いについて理解している。また両者の良さについて、ある程度理解することができる。

4 指導計画

学習活動	時間	評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
Family Rules	5 本時 2/5	教師やCDの英語を聞いて、うなづいたり、返答しようとしたり、メモを取ったりするなど、題材内容に関心をもっている。	本文を参考に、自分の身のまわりのことを表現することができる。	物語の内容を正確に読み取ることができる。	日本とアメリカのしつけについての考え方の違いについて理解している。また、両者の良さについてある程度理解している。
Let's Chat 2 ことばのつながり	1	ペアでチャットをしようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な速さや声の大きさを音読することができる。 ・ペアでチャットすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文(チャット)の内容について正しく読みとることができる。 	
単元テスト	1				

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・既習事項を使った表現の文構造を理解することができる。
- ・本文に使われている表現を参考に自分の身のまわりことを表す文を作ることができる。

(2) 具体の評価基準

	A 十分満足	B 概ね満足	C 努力を要する生徒への支援
<ul style="list-style-type: none"> ・本文に使われている表現を参考に自分の身のまわりのことを表す文を作ることができる。 	<p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文に使われている表現を使って問題を4つ以上解くことができる。 ・本文に使われている表現を参考にして意味の通る3文を作ることができる。 	<p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文に使われている表現を使って問題を3つ解くことができる。 ・本文に使われている表現を参考にして問題を作成することができる。 	<p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や周囲からのヒントを元にもとに本文に使われている表現を使って問題を3つ解くことができる。 ・教師や周囲のヒントをもとに本文に使われている表現を参考にして問題を作成することができる。

(3) 本時の展開

	学習活動	学習内容	指導上の留意点・評価の観点 (方法)
導入	1. あいさつ 2. ペアリーディング	1. 英語で挨拶をする 2. Reading を通して前時の復習を行う	・前時の学習内容を思い出す (観察)
展開	3. 課題設定 本文に使われている表現を使って身近な人を紹介しよう。		
	4. 文構造の確認	4. ワークシートの手順に従いキーセンテンスの文構造を確認し、練習する	・日本語＝英語の一致ができて いるか確認する(挙手) ・キーセンテンスに使われている 文法事項の確認(発言)
	5. 類似文の作成	5. キーセンテンスに類似した 日本文をもとに、英文を作成する	・キーセンテンスのどの部分を 変えれば類似した表現をつくる ことができるか気づきを促す (机間巡視) 【書くこと】 A 本文に使われている表現を 使って問題を3つ解くことができ B 本文に使われている表現を使 って問題を2つ解くことができ C 支援を通して本文に使われ ている表現を使って問題を1つ 解くことができる (正解数を挙手で確認)
6. 自己表現活動 【書く】	6. キーセンテンスを使っ て、自分の身近な人につ いての作文を行う	【書くこと】 A 本文に使われている表現を 参考にして意味の通る文を3 文以上作ることができる B 本文に使われている表現を 参考にして3文作ることがで きる C 支援を通して本文に使われ ている表現を参考にして文を 作ることができる	
終末	7. 本時のまとめと次 時の予告	7. 自己表現活動で作った作 文を発表する	・キーセンテンスを使った多様 な表現をシェアリングする

Depend on You !

できる、できないは君次第！

Let's Read 2 Family Rules ②

Today's

本文に使われている表現を使って、身近な人を紹介しよう！

STEP 1 次の日本語の意味を英文ではどのように表しているか、教科書から抜き出して書きましょう。 【英語を理解する力】

(1) 私には5歳になるホストブラザーがいます。

(2) ある日、ベンと友達は何で遊んでいました。

(3) 突然、私のホストファザーは「ベン、父さんはお前にタイムアウトが必要だと思うよ。」と彼に言いました。

STEP 2 次の日本語を英文にするときに、**STEP 1**に出てきたどの英文を使えばいいでしょうか。参考にする文をもとに次の問題を解いてみよう。 【英語で表現する力】

(1) 私には40歳になる母がいます。

(2) 私たちは昨日の夜7時にご飯を食べていました。

(3) 先生は私に「先生は、あなたにはもっと勉強することが必要だと思うよ。」と言いました。

STEP 3 **STEP 1**に出てきた表現を使い、自分のこと、自分の周りのことについて英語で表現してみよう。 【英語で表現する力】

Bコース（条件作文を作ろう！）	評 価
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>《条件》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ある人物を紹介する 2. ある日、その紹介した人物がとっていた行動 (続けていたこと) 3. 突然（その時）、その行動に対して... 誰が何と言ったのか／どんな感想をもったか／ どんな行動をしたか etc... </div>	<p>市長 STEP 1に出てきた表現を使って3文で作文をした人 〔6点〕</p> <p>知事 STEP 1に出てきた表現を使って4文で作文をした人 〔8点〕</p> <p>総理大臣 STEP 1に出てきた表現を使って5文で作文をした人 〔10点〕</p> <p>全体発表・・・ボーナス有</p>

Attitude (O or x)

Name	Loudly	Fluently